

令和2年度 ダイバーシティ人材育成支援対策事業<窓口業務>
評価・採択基準

1 評価基準

評価項目	細項目	評価の着眼点	配点
全体の評価	提案内容的確性	仕様書を的確に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか。	5
		事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか。	5
	提案内容の実現性	実施方法等が具体的で、実現性があるか。	5
	事業への理解・知識	事業内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるかどうか。	5
小計			20
業務実施体制	配置人員	・配置予定者について、これまでの経歴・実績、現在の職位等から仕様書に記載の基準に準じた業務運営を行うことが期待できるか。	10
	事業計画	・各業務の実施及び完了に至るまでの事業計画が明確に説明されていて、十分な時間が確保されているか。	5
	業務実績	・類似業務を行った実績やその際のKPIの達成状況・特筆すべき成果から判断し、安定的・効果的な業務運営が期待できるか。	5
小計			20
個別業務にかかる事項	他機関との連携・利用者の確保	・福祉関係機関・団体や就労支援機関（ハローワーク、京都ジョブパーク等）と密に連携し、継続的な要支援者の把握や誘導が期待できるか。 ・福祉関係機関・団体へのアウトリーチや必要な人に届く広報により、これまで福祉支援にとどまっていた者や支援に繋がっていなかった者の掘り起こしが期待できるか。	10
	相談窓口の運営	・要支援者に対する理解度はどうか。 ・要支援者だけではなく、要支援者の家族や福祉関係機関・団体、企業からの相談にも対応できる体制としているか。 ・来所による相談だけではなく、電話やメール、SNS等を活用して、要支援者等が来所せずに相談できるツールを構築しているか。 ・要支援者に対して、社会参加を促す的確なアドバイスや相談対応等の支援から、必要に応じた就労アドバイス等、個々の要望や適性に応じた支援が期待できるか。	20
	企業開拓・就労支援	・企業訪問により、就労体験への協力や在宅ワークの導入、要支援者の雇い入れ等を促すことが期待できるか。 ・開拓した企業と研修受講者との的確なマッチングが期待できるか。	10
小計			40
府内企業	京都府内に、本店、支店又は営業所等を有する者であること。	府内に本店がある	5
		府内に支店、営業所等がある	3
		上記以外	1
価格点	満点(15点)×(提案価格のうち最低価格/自社の提案価格)		15
総合点			100

※上記項目のうち、「業務実績」、「府内企業」及び「価格点」については、客観的評価項目として人材開発推進課で採点を行い、その他の項目については、外部有識者が採点及び意見陳述を行った上で、その取りまとめ（平均点の算出等）を人材開発推進課で行う。

2 採択基準

採択に当たっては、総合点の高い事業から順に採択する。
また、採択事業者が採択後に辞退した場合は、事業期間の確保や実施体制を確認した上で、不採択とした事業者のうち、総合点の高かった事業者を辞退事業者に代わり採択するものとする。

【評価方法】

◇次の基準に基づいて採点

【配点：20点】 【配点：10点】 【配点：5点】

優れている	20	10	5
やや優れている	16	8	4
普通	12	6	3
やや劣る	8	4	2
劣る	4	2	1

◇府内企業は、以下の基準により採点

【配点：5点】

本拠(本社)が京都府内に所在している。	5
業務推進の拠点(支店等)が府内に所在している。	3
本拠や事業拠点が府内にない。	1

◇価格点は、以下の基準により採点

【配点：15点】

満点（15点）×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格） ※小数点以下第3位を切り捨てる。	
上限価格を超過	無効